

～会員アンケート集計結果～

# JPNIC

## 会員アンケート集計結果

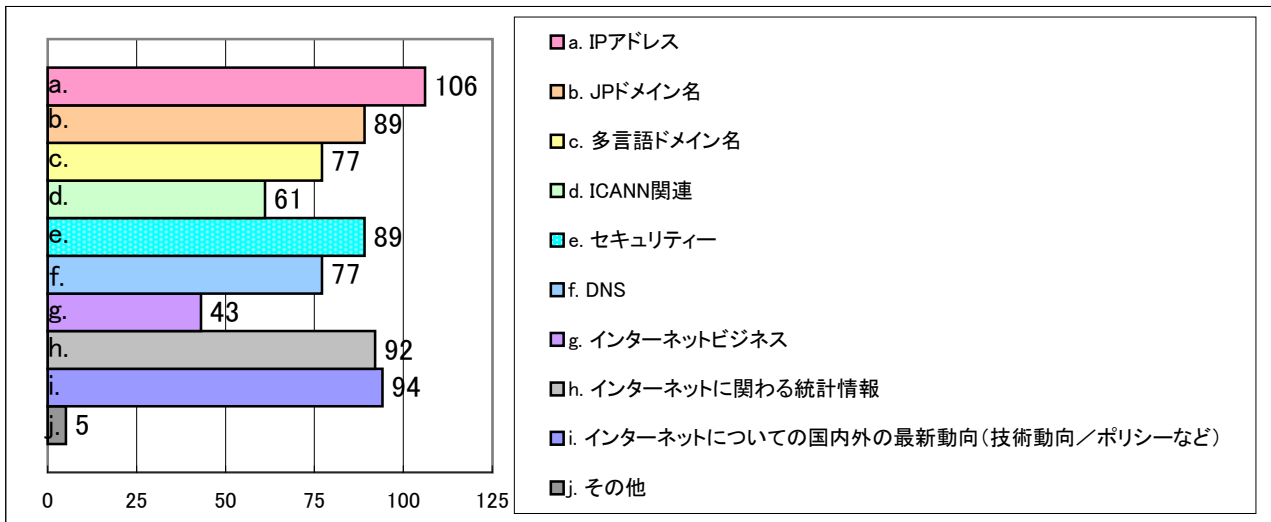
～会員アンケート集計結果～

Q1. JPNICは、今までWEBやニュースレター、セミナー、メールマガジンなどの媒体により数々の情報を発信してまいりました。これからも迅速で的確な情報が必要になると考えられますが、皆様はどのような情報を欲しいとお考えですか？

近いと思われるものをお選び下さい。(複数選択可)

( )は同率順位

選択項目	件数	順位
a. IPアドレス	106	1
b. JPDメイン名	89	(4)
c. 多言語ドメイン名	77	(6)
d. ICANN関連	61	8
e. セキュリティー	89	(4)
f. DNS	77	(6)
g. インターネットビジネス	43	9
h. インターネットに関わる統計情報	92	3
i. インターネットについての国内外の最新動向(技術動向/ポリシーなど)	94	2
j. その他	5	10



j.その他

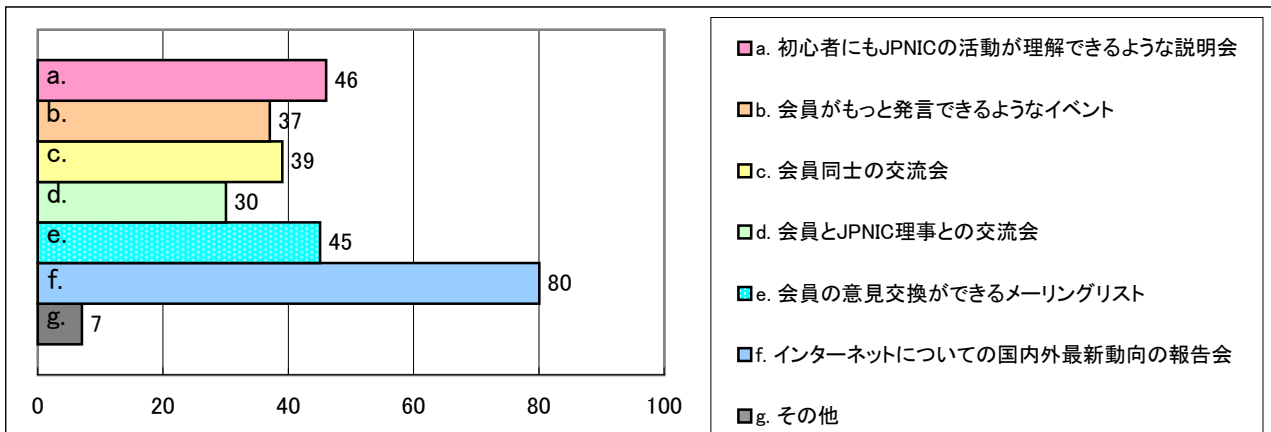
新しい動向に関して常にJPNICの見解を加えてレポートいただけると嬉しい。
インターネットビジネスにおける新規サービスの動向と今後
newgTLDの動向について(運用開始後の動向も含む)
IPv6の動向ドメイン名登録取次やIPアドレス割り振り申請等の事務手続きの説明(例えば、常時開催受講者が都合の良いときに出席できる方式)
APNIC動向やJPRSの情報なども含めた情報発信を期待します。

～会員アンケート集計結果～

Q2. JPNICは、会員の皆様にお役立て頂けるよう、Internet Weekをはじめとするイベント・シンポジウムを開催してまいりました。今後そのようなイベント以外に、どのような機会をご希望されますか？  
近いと思われるものをお選び下さい。(複数選択可)

( )は同率順位

選択項目	件数	順位
a. 初心者にもJPNICの活動が理解できるような説明会	46	2
b. 会員がもっと発言できるようなイベント	37	5
c. 会員同士の交流会	39	4
d. 会員とJPNIC理事との交流会	30	6
e. 会員の意見交換ができるメーリングリスト	45	3
f. インターネットについての国内外最新動向の報告会	80	1
g. その他	7	7



g.その他

JPNICご担当者与会員の意見交換ができる場(掲示板などのオンライン、交流会などのオフラインとも)
JPNICと気軽に交流できる場が欲しいと思います。Q3は文字化けして不明です。ソースから判断しました。
会員の新人の教育セミナー
関西地域でのイベントをもう少し実施できないものでしょうか？
原点に戻り、インターネットの正しい かつ 健全な普及啓蒙
大きなポリシーではなくサービスに直結した情報を提供してはどうでしょうか。
理事の方々のお話でも聞けるような場があれば楽しいことかもしれません。

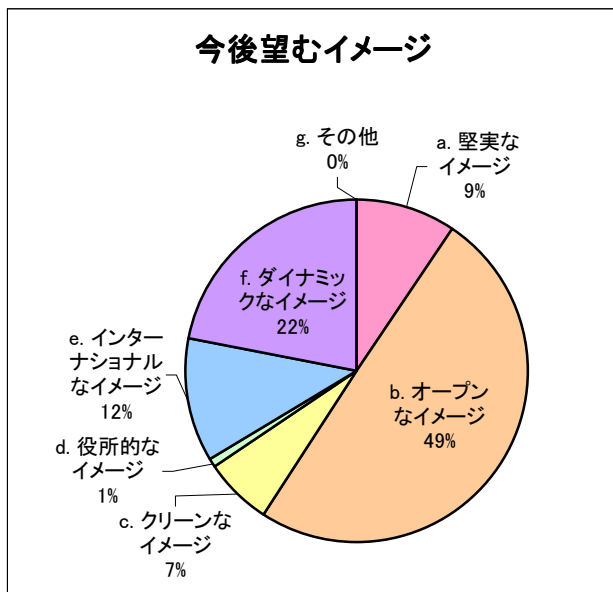
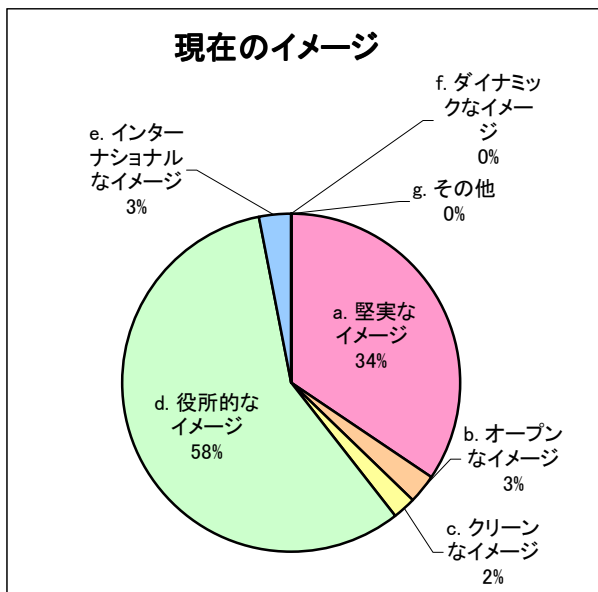
～会員アンケート集計結果～

Q3. JPNICは、「ネットワークコミュニティの健全な発展を目指す」という社団の理念に活動を行なってまいりました。  
 そのようなJPNICに対して現在どのようなイメージを持っていますか？  
 近いと思われるものを一つお選び下さい。  
 また、今後のJPNICに対して、どのようなイメージをご希望されていますか？  
 近いと思われるものを一つお選び下さい。

( )は同率順位

現在のイメージ	件数	%	順位
a. 堅実なイメージ	47	34%	2
b. オープンなイメージ	4	3%	(3)
c. クリーンなイメージ	3	2%	5
d. 役所的なイメージ	79	58%	1
e. インターナショナルなイメージ	4	3%	(3)
f. ダイナミックなイメージ	0	0%	(6)
g. その他	0	0%	(6)
合計	137	100%	

今後望むイメージ	件数	%	順位
a. 堅実なイメージ	13	9%	4
b. オープンなイメージ	68	49%	1
c. クリーンなイメージ	9	7%	5
d. 役所的なイメージ	1	1%	6
e. インターナショナルなイメージ	16	12%	3
f. ダイナミックなイメージ	30	22%	2
g. その他	0	0%	7
合計	137	100%	

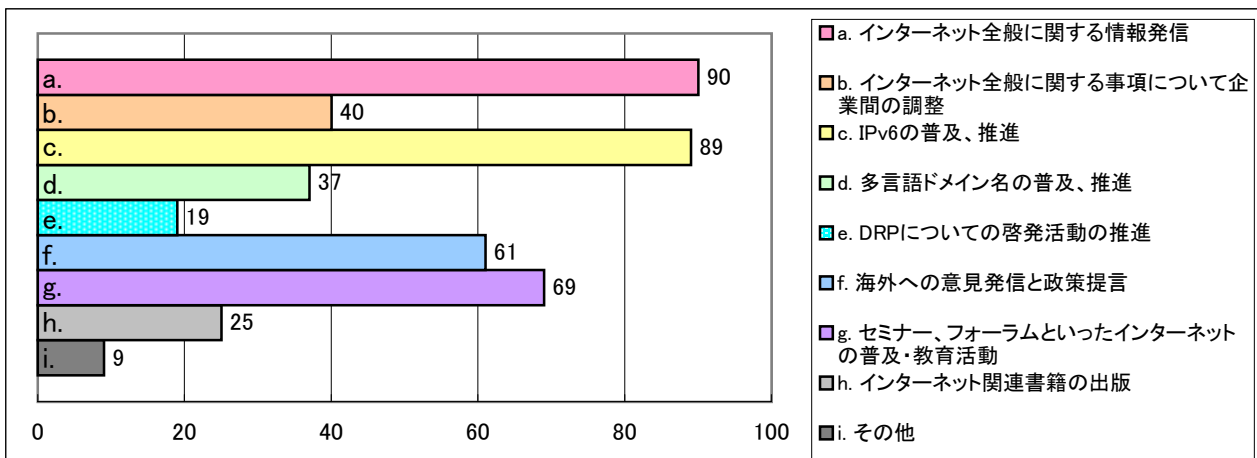


～会員アンケート集計結果～

Q4. JPNICはインターネットの公共性の高い事業を積極的に進め、会員の皆様をはじめインターネットユーザーの利便性向上を図ってまいりました。今後のインターネットの健全な発展に寄与するために、JPNICはどのような活動を充実していく必要があると考えられますか？  
近いと思われるものをお選び下さい。(複数選択可)

( )は同率順位

選択項目	件数	順位
a. インターネット全般に関する情報発信	90	1
b. インターネット全般に関する事項について企業間の調整	40	5
c. IPv6の普及、推進	89	2
d. 多言語ドメイン名の普及、推進	37	6
e. DRPIについての啓発活動の推進	19	8
f. 海外への意見発信と政策提言	61	4
g. セミナー、フォーラムといったインターネットの普及・教育活動	69	3
h. インターネット関連書籍の出版	25	7
i. その他	9	9



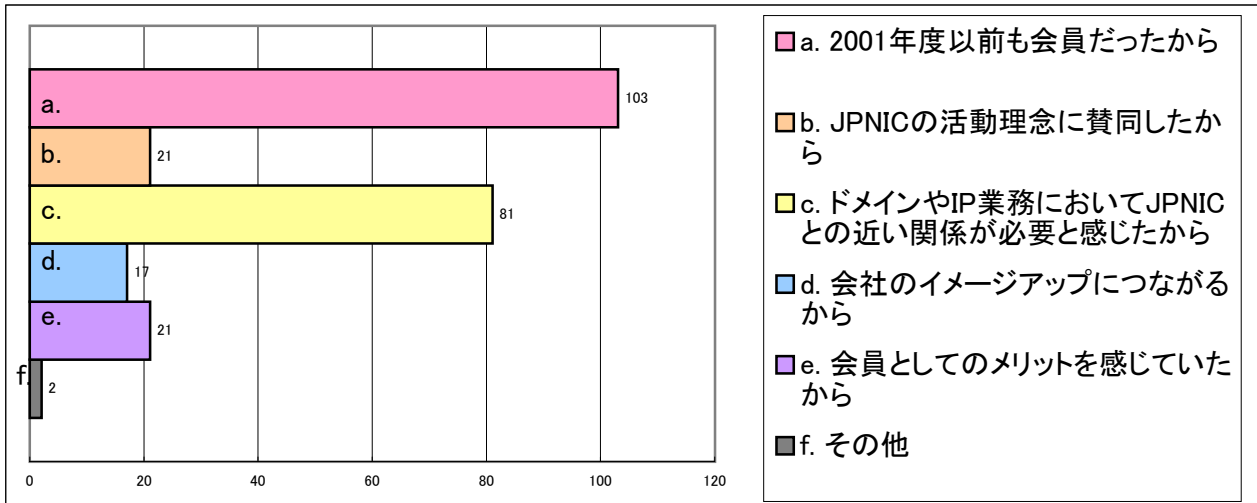
i. その他

DRPって何ですか？勉強不足で分かりません。
IPアドレス申請、審議などの解説書などがあるとよいと思います。
TOPレベルドメインの維持管理のみでよい。
アカデミズム(我々は研究団体です)にとってもうれしい情報。たとえば、現在、日本で行われている研究(大学、国の補助金によるものなど)の情報
ドメインの仕組み等の書籍出版や情報提供など
ドメインの普及
より明解なポリシー体系
指定事業者ではなく、エンドユーザ向けの勉強会等があるといいかもしれません。
出席してよかった、得た、と思えるような内容の会合

～会員アンケート集計結果～

Q5. 2001年度にJPNICに入会された理由のうち近いものをお選び下さい。  
(複数選択可)

選択項目	( )は同率順位	
	件数	順位
a. 2001年度以前も会員だったから	103	1
b. JPNICの活動理念に賛同したから	21	2
c. ドメインやIP業務においてJPNICとの近い関係が必要と感じたから	81	(3)
d. 会社のイメージアップにつながるから	17	(3)
e. 会員としてのメリットを感じていたから	21	5
f. その他	2	6



f.その他

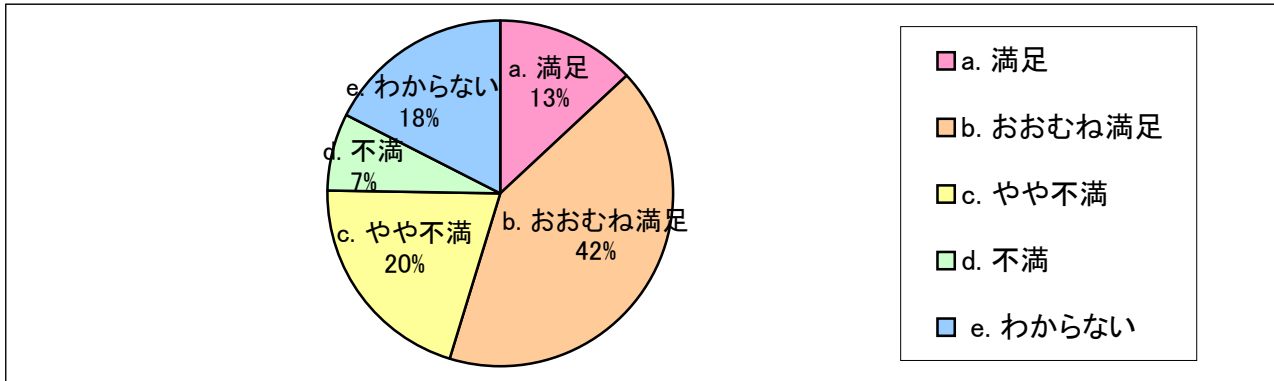
会社が行っているサービスに必要な為

～会員アンケート集計結果～

Q6. 2001年度にJPNICは会員制度を大きく改めましたが、それ以前のものと比べ、現在の会員制度に満足されていますか？

( )は同率順位

選択項目	件数	%	順位
a. 満足	18	13%	4
b. おおむね満足	57	42%	1
c. やや不満	28	20%	2
d. 不満	10	7%	5
e. わからない	24	18%	3
合計	137	100%	

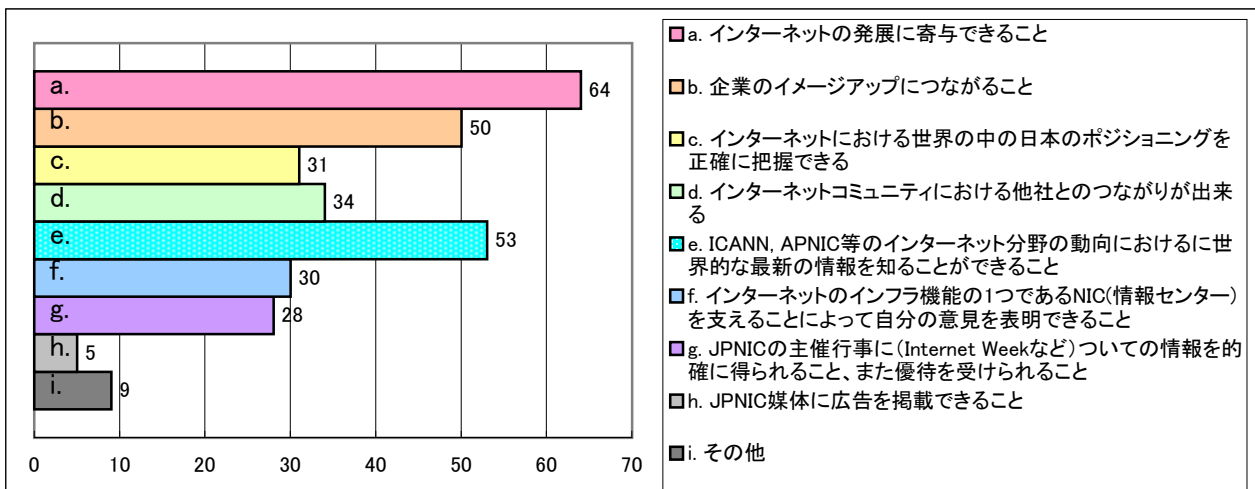


～会員アンケート集計結果～

Q7. 会員になることのメリットは具体的にどのようなことだと思われますか？  
近いと思われるものをお選び下さい。(複数選択可)

( )は同率順位

選択項目	件数	順位
a. インターネットの発展に寄与できること	64	1
b. 企業のイメージアップにつながる	50	3
c. インターネットにおける世界の中の日本のポジショニングを正確に把握できる	31	5
d. インターネットコミュニティにおける他社とのつながりが出来る	34	4
e. ICANN, APNIC等のインターネット分野の動向における世界的な最新の情報を知ることができる	53	2
f. インターネットのインフラ機能の1つであるNIC(情報センター)を支えることによって自分の意見を表明できる	30	6
g. JPNICの主催行事に(Internet Weekなど)ついての情報を的確に得られること、また優待を受けられること	28	7
h. JPNIC媒体に広告を掲載できる	5	9
i. その他	9	8



- a. インターネットの発展に寄与できること
- b. 企業のイメージアップにつながる
- c. インターネットにおける世界の中の日本のポジショニングを正確に把握できる
- d. インターネットコミュニティにおける他社とのつながりが出来る
- e. ICANN, APNIC等のインターネット分野の動向における世界的な最新の情報を知ることができる
- f. インターネットのインフラ機能の1つであるNIC(情報センター)を支えることによって自分の意見を表明できる
- g. JPNICの主催行事に(Internet Weekなど)ついての情報を的確に得られること、また優待を受けられること
- h. JPNIC媒体に広告を掲載できる
- i. その他

i. その他

ICANN等への提言ができること
ドメインの接続承認ができること
ドメインやIPの申請手続きが行いやすい。
会員であることのメリットは、特にないと思う。
上位プロバイダを介さず直接IPアドレスの申請、JPDメインの申請が行えること。
特になし(4件)

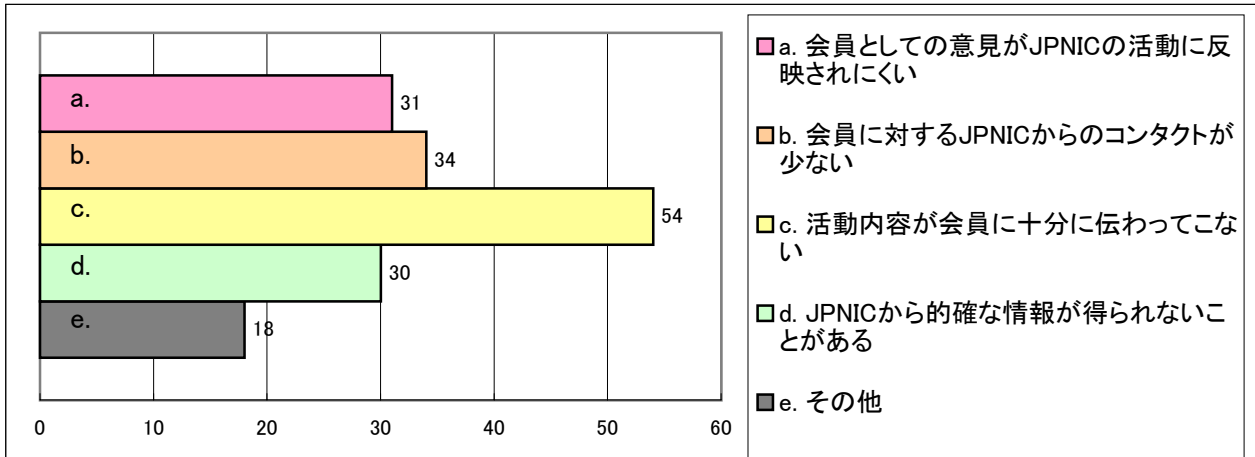


～会員アンケート集計結果～

Q8. 会員となって期待外れだった点がございましたら、近いと思われるものをお選び下さい。(複数選択可)

( )は同率順位

選択項目	件数	順位
a. 会員としての意見がJPNICの活動に反映されにくい	31	3
b. 会員に対するJPNICからのコンタクトが少ない	34	2
c. 活動内容が会員に十分に伝わってこない	54	1
d. JPNICからの的確な情報が得られないことがある	30	4
e. その他	18	5



e. その他

・会員からの問いについて、技術的に的を絞った解る人に回答してもらいたかったことが複数回あった。・JPNIC公開文書を、もう少し一般的に理解できるテキストにして欲しい。・目的達成のための解りやすいフローチャートを新たに作って欲しい。

JPNICに協力しようと考えている企業が少ない。

ウェブ上での説明ページがわかりづらい

ドメイン名の登録取り次ぎが指定事業者制となってからあまりメリットは感じていません。総会等についても、なかなか、わざわざ九州から行くのは困難ですし、行くほどの魅力も意義も感じません。

メールでの問い合わせに対し、URL:http://WWW.XXXXXX.XXXXを参照。のような、回答が多い。つまり、会員がその内容を判断し、回答を得て下さい...のようなこと。

期待はずれという面も一部ではあるが、その反面、JPNICの活動が今以上に付加が変わるとこちらがバンクするという要素もあり、どっこいどっこい？

期待はずれと言うことではありませんが、地方からだ、(交通費、時間などの問題で)会員説明会や報告会などの行事に気軽に出席できないのがとても残念です。積極的に参加したいとは思っているのですが...

組織に保守的印象を受けます。

当社のサービスビジネスと絡む情報が少なかった

難しいと思いますが、会員になることに関してもう少し具体的なメリットがあるべきだと思います。

方針の変更についてのアナウンスが唐突すぎる感じがある。

北海道であり地理的に遠いため総会や担当者会議等に参加できる機会がすくなく活動内容が伝わりにくいと思われます。

余計な連絡は unnecessary ですが、請求に関するご連絡や、サービス内容変更、手続き方法変更など、大事な事柄のご連絡がいつも突然で、事前の告知が不足しているようなイメージがございます。また、だいたいのメールが、文章が長くカタいイメージで、開いた時にまず読む気が失せてしまいますので、要点をおさえて的確にご連絡いただけますと、忙しくあくせく働いている身としては、大変助かります。

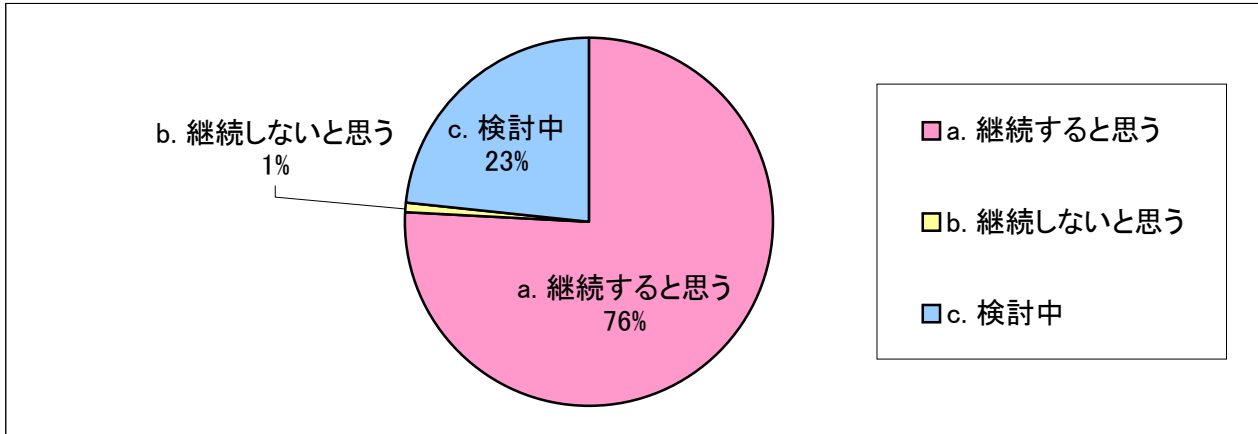
特になし(5件)

～会員アンケート集計結果～

Q9. 来年度も会員の継続をお考えですか？

( )は同率順位

選択項目	件数	%	順位
a. 継続すると思う	104	76%	1
b. 継続しないと思う	1	1%	3
c. 検討中	32	23%	2
合計	137	100%	



～会員アンケート集計結果～

Q10. Q9で「継続すると思う」をお選びになった方にお尋ねします。  
 どのような観点からでもけっこうですので、JPNIC会員制度に対する  
 アドバイスをお聞かせ下さい。

回答件数 70

<p>・会員へのメリット向上・会員以外(末端ユーザ含む)へのJPNICのPR                  ・会員制度(会員向)を分かりやすくしてください。ドメイン登録方法とか登録料金とはなど、タイトルを選択しますと処理方法が案内されるなど。</p>
<p>1. 質問回答のレスポンスを早くして欲しい。2. 一般社会への広報活動</p>
<p>ASの必要性。</p>
<p>IP・Domainの割当業務を継続させるため。</p>
<p>IPv6アドレス及び現行のIPv4割付払出し等関連情報</p>
<p>IPやASの申請書の記載方法が難解なので、複数のケースの記載例を提示したり、FAQを掲載して欲しい。</p>
<p>JPNICが発足した当時と今ではもちろん大きく異なる事情があると思いますが、会員制度を大きく方向転換したのは今回が初めてです。会員制度とはどのような考え方から始まっているのか、そしてその後どのように変化してきたのか改めて確認する必要があると思われまます。</p>
<p>JPNICが抱えている問題ネットワーク社会が抱えている問題これらを広く話し合える機会と場所の提供</p>
<p>JPNICでもJPRSと同様のドメインサービスが可能になれば便利である。</p>
<p>JPNICの会員になったメリットがあまり見えてこないです。会員に対するメリットをもっと明確化すると会員数も増えると思います。</p>
<p>JPNICの会員制度は今年度から大きく変更され、規約上のルールや機構については透明性の高いものになっていると考えます。ただし、過去の誤解に基づくとはいえ閉鎖的な印象を拭い去るような実質的な効果が薄い印象も感じています。賛助会員も1つの手段ですが、アドバイザーコミッティのような機構も検討する価値があるかもしれません。</p>
<p>JPNICの活動を知る物があまり無く、たとえ活動内容に興味を持っても敷居が高く参加できない。</p>
<p>JPNIC会員であるメリットを増やして欲しい。例:InternetWeekなどのセミナー料金について、JPNIC会員優遇料金を設定する。</p>
<p>JPNIC会員制度に対するアドバイスとして、JPRSのような会社の利益配当などを考えてはいかがですか。</p>
<p>S会員～D会員という区別はあまり意味がないように思う。3段階くらいでもいいのではないだろうか。</p>
<p>あまり営業的な方向にばかり走らないで頂きたい</p>
<p>いろいろ難しい面はあると思いますが、今後も「公平性」を意識した運営と「責任ある」リーダーシップを発揮いただくよう、お願い致します。</p>
<p>インターネットの関連する各種団体が出来てきたがJPNICが情報の発信の中心になって戴きたい。地方から見れば多くの団体に加入する、エネルギーがない。しかし、必要ならば地方だから出来る実験場としての役割担っても良いと考えております。</p>
<p>インターネット関連の普及のため啓蒙活動は重要と考えますので、関連業務に携わっている人々と共になお一層の努力をして行くべきです。そのためにも、この会員制度は必要不可欠です。しかし、一般にはJPNICに対する認識は低いのではないのでしょうか？もう少し、広報活動に力を入れて頂きたく思います。そうすることにより、会員のメリットも向上すると思います。</p>
<p>スピーディな申請手続きの処理をお願いします</p>
<p>すべての会員に、IW等の優遇制度を設けてください。</p>
<p>ドメインの割り当てに関する特待制度やIPアドレスについても同様の優遇措置を検討していただきたいと思っています。</p>
<p>ドメインの管理や申請等がメールではなく、ウェブ上でのインターフェース等で簡単にいけるようにしてほしい。特に、接続リストの管理が面倒。</p>
<p>ドメイン取得ができるから</p>
<p>なるべく分かりやすい表現、表記をお願いしたい</p>
<p>もう少し会員としてのメリットが肌で体感できるよう検討してください。</p>
<p>もう少し目に見える活動を</p>
<p>以前、社名変更があり、ドメインの仮登録を行った。しかしながら、本登録(ドメインの実活用)するには、正式な社名登録がないとダメだと断られた。社名変更は一種の宣伝的な要素もあるため、本来なら、社名変更当日にドメインを利用できる状態におきたかった。こういった、状態の場合の柔軟な対応が欲しいと思っています。</p>
<p>会員が自ら(いろんな意味で)ネットワークを作り上げているんだという目的意識が持てるような制度にして欲しい。</p>
<p>会員として、意見が集約され世界に発信できるのであれば、そのフィードバックも含めもう少し会員に明確にしてほしい。</p>
<p>会員とは直接関係ありませんが、JPNICで提供している情報の管理が煩雑になっているような気がいたします。また、ドメインやIPアドレスに関して、もう少し優遇措置があってもいいのではないかと思います。</p>
<p>会員になられているところで、技術力の差が生じています。インターネットを支える上で必要な最低限の技術を、会員に教育する場があるといいと思います。</p>
<p>会員になることによって、メリットがあれば良いと思うのですが、当社も地方のため、報告会に参加できません。・会員用にインターネット中継する・会員用HPで報告会の内容を早いうちに公開する等を検討していただければと思います。</p>
<p>会員によって対応や扱いに差別があるように思える。単なる「ひがみ」でなかったら良いが！もう少し会員の立場になって対応を望みます。</p>
<p>会員による特典を増やせませんか？</p>
<p>会員の優遇を増やして欲しい。</p>
<p>会員制度に関して不明な点が多いため、未確定の段階でも経過を報告いただければと思います。</p>

～会員アンケート集計結果～

会費が高いと思います。
会費をもっと安くしてほしいです。
会費運用面を再度検討してほしい。
会費設定ランクの多様化、金額等の見直し等を検討してほしい。会員であるからこそ、「他よりも早く情報を知ることができた。」「説明会等に参加することが出来て有益だった」と思える機会をもっと増やしてほしい。
現在会員だが、メリットは感じられない。今回は、JPNICに少しでも協力したいことから会員になったが、今後はメリットが会員にないのであれば金額で制度を分けるのは再検討すべきと思う。
現在は迅速な対応をしていただいております。ありがとうございます。
現状の会員制度が、合理的でいいと思います。今後ともよろしくお願いします。
今の時代に、会費値上げを行ったという意識に、世間とのずれを感じる。
今回、IPアドレスの申請をさせていただきましたが、企業担当者を育てるという意識が明確に感じられ、大変に好感を持ちました。
今回の会員制度の改正にはおおむね賛同できますが、拠出金(会費)の額で個人会員を推薦できる制度には疑問があります。額で扱いが違うのはしかたのないことですが、結果的にお金で議決権を買わせる推薦制度には賛同できないと感じております。
最近規則や体制の変更が非常に多いので、決まったことだけを突然発表するのではなく、途中経過をもっと会員に開示して欲しい。
情報変更など、作業の手間がかかり困ることが多いのでその辺の改善を大々的に行ってほしい。
新しい技術などを使用するときのIPなどの割り振りについて、多少でも考慮して欲しい。
制度については特に意見はないですが、現在の役所的な対応をもっと柔軟な対応ができるような体制をつくってほしい。
全ての会員にたいしての、IW等イベントにおける優遇制度を儲けてください。
素人の排除コンテンツビジネス業者の排除
窓口が複雑化しており、変更の申請等のやり取りが困難であると思います。会員ごとに担当者を設置し事務的な事柄を統合して扱っていただきたいと思います。
村井理事長の思考に賛同できる事が多々あります。彼が君臨する限り、情報入手、未来に対する方向性有益性に多くの事を得られると考えます。
第一に、ノンプロフィットの団体に対して会費面等の制度を配慮していただき、JPNIC本来の「手弁当提げて集まる人達」という考え方を見直していただきたい。お金を出してくれる方ももちろん大切ではあるが、拝金主義に陥り、本来の姿を見失うことだけはして欲しくないと思う。
誰が運用しても環境が同じであれば、似たようなオペレーションになるのではないかと。
地方も重要視した運営をお願いします
東京・大阪以外でももっと催しを行って下さい。
当面、現行のままでもいいと思う。
非営利会員の会費割引の継続をお願いしたい。
料金や仕組み、JPNICの活動内容は会員のみでなくドメイン名の登録者に分かるようにアピールしてほしい。
料金を下げて欲しい。
特になし(5件)

**Q11. Q9で「継続しないと思う」をお選びになった方にお尋ねします。  
継続されない理由をお差支えなければお聞かせ下さい。**

**回答件数** 1

大手優先、金権主義が目立ってきたから。

**Q12. Q9で「検討中」をお選びになった方にお尋ねします。  
検討中の理由をお差し支えなければお聞かせ下さい。**

**回答件数** 27

JPNIC会員であることにより「インターネットコミュニティに貢献している」というような実感が得られにくい(=JPNICの活動が広く一般ユーザに認められていないと、JPNIC会員であることによるイメージアップの効果は得られない)。あるいは、それ(貢献)が会員に十分に伝わっていないのではないかと。思う。

JPNIC会員のメリットが今一つはっきりしなくなったため。今回、センターの移転に伴い新たなIPアドレスブロックを取得する必要が出て、たまたま契約の関係で、直接IP取得申請を行えず、@TOKYO経由で申請を行ったのですが、かなり細かな情報提示を求められ、弊社のお客様の事前了承をえるなど回答に苦労しました。適正な審査は当然必要ですが、無謀な申請をしていわけでもなく、JPNIC会員というのがわかるわけだから、もっとスムーズに対応してもらいたかった。

Q7.でお答えした中で「他コミュニティとの交流」がほとんどできておりません。全会員の懇親の場が年1回の総会だけでは、地理的な事情(弊社は関西)もあり、少々つらいところがあります。年に数回程度、東京以外でもこのような場があるとありがたいです。

～会員アンケート集計結果～

Q7にあるメリットをほとんど生かしているとは思えないため。
インターネット事業を行う上ではJPNICの会員として活動していきたいが、会費がもっと安くなって継続しやすくしてほしい。
コストに対する会員としての具体的なメリットを検討中の為。
これ以上会員になる必要があるかどうかを検討しています。
ドメイン管理がJPNIC会員の限定で無くなったため
メリットがないから
会員であることのメリットに対し会費が高額であるので。
会員であることの必要性に疑問を抱いているから。
会員としてのメリットが薄くなってきているようにおもえる。
会員になることによるメリットがあまりないように思えるため。
会社事情
会費の算定方法(会員制度)のランク分けが曖昧であり、従来の様な「会員でない・・・ができない。」という具体性が無くなった。
会費を納入することにより間接的にインターネットの発展に寄与できるから継続の必要性を感じるが、反面、会員でなくてもドメインの登録取次やIPアドレスの申請が可能となったことから、会員でなければならぬ理由が無いとも感じるので、現在継続するかどうか検討中です。
企業として、投資した金額分(会費分)の効果が見えにくく、会員であることの直接的メリットが上層部に説明しにくい。経費節減のおり、「絶対必要」である物以外は予算が通りにくくなっています。昔のように「JPNIC会員でない」と事業がなりたない」と説明できる様な「なにか」が欲しいです。
経費削減が重要になってきており、弊社にとってJPNIC会員であるメリットがどうなのか再度検討する必要があるので、「継続できる」とは回答できません。
現在のJPNICの活動状況、今後の存在意義等を検討しており、場合によっては継続しない可能性があります。特に、昨年の汎用JPDメインの導入と前後して改定された会費制度では、再来年度以降、支援することが困難となります。
今年一年間でどれだけのメリットがあったのか、今後業務を行ってゆく上で、その必要性があるか検討中です。ただ、一応継続するつもりではあります。
新会員制度以降、メリットが少なくなったため。(以前はドメイン、IPアドレスの業務委任はJPNIC会員に限定されていたこと)
属性型/汎用JPDメインの取り次ぎができれば十分なため、指定事業者だけで良いかと・・・ただ、弊社顧客へのアピールとしては、「JPNIC会員」の方が安心感を得られるため、悩んでいるところです。
年会費の問題
半年もあれば状況の変化が考えられるので、その時に考えるつもり。
汎用ドメインへの移行ため
弊社のように小規模のプロバイダにとっては、最低クラスの会費でも払い続けるのが困難なため
弊社は最近合併し経営陣が変わったため、来年度も会費拠出を正当化できるか不明です。

※その他、お気づきの点がございましたら下記にご記入ください。

回答件数

30

○属性型等JPDメイン名の2001年度維持料の算出について、複数会員から接続承認されているドメイン名の処理方法がどう いう経緯で結論が出たのか分からない○2002年度には属性型等JPDメイン名もJPRSに移管されると以前に聞いているが、現 在はどのような方向で動いているか分からない等、情報が不足しています汎用JPDメイン名登録時にも困ったのですが、お客 様にアナウンスが必要な場合、時間がないと苦慮しますので、メーリングリスト等を活用し、動向を早めに連絡してもらえればと 思います。お忙しいとは思いますがよろしく願いたします。
・料金が高い・お知らせのメールの再送が多くて混乱するので、正しい内容で一回のみご送信いただくようご注意いただくと 助かります。・一度決定したことを事前の告知や相談なしに勝手に変更しないでください。(今回の接続承認と維持料の件につ いても、すんなり納得できかねます。)
HPがとても見にくく、目的の場所までなかなかたどりつかない。(メール申請のフォームなど)もう少しわかりやすいHPを是非つ くって下さい。(その作業を行うのに非常に時間がかかってしまうので)
IPv6の啓蒙活動をもっともっと、やってほしいのですが。
IPv6の早期導入は賛成だが、JPNICの考える利用方法には無理が有るように思える。たとえ実現したとしても、現在のIPv4と 双方向での互換性が無いと普及は難しいと思う。高速通信網の普及に積極的に意見を述べるべきである。
IPアドレス割当て申請に対する審議のリードタイムを極力短くしてほしい。(申請に対するレスポンス、およびやりとりの回数)具 体的には、現在のフォーマット以外に審議に必要なドキュメント(ユーザリスト、MACアドレス一覧等)とその必要条件につい ても明文化してほしい。
JPNICが何かを行う意志は常に伝わってきます。多分、対話する機会が少ないと考えます。理事会と会員の間に何かの 組織を作り意図的に融合を計ると良いと考えます。
JPNICが公の存在として役に立っているということをもっと世間一般に認知してもらうような行動がたりない。InternetWeekのセ ミナーのタイトルを見るとマンネリ化しているように思う。
JPNICの文書の分かりにくいことは甚だしい。もっと平易な文書として誰でも理解できるようにしていただきたい。JPNICの真 面目な態度は理解できるが、文書の内容が読み手に理解されにくい文書では意味が無い。
JPNICは昔であれば国土や電話番号を管理する政府系組織(国土庁や旧電電公社)以上の意味合いを持ち重要性も日に日 に増えていると思います。もっと発言力を持って活動されるとともに、一般のインターネット初心者(デジタルディバイド)にも理解 されるようPRされることを強く望みます。
JPNIC様から送られてくるメールアドレスの宛先はどのように変更したらいいのでしょうか?担当が変わりましたので、変更した のですが。

## ～会員アンケート集計結果～

JPNIC理事と会員との間のコミュニケーションがない。理事との意見をきく、理事に対して意見を言える機会は必要と感じる。
JPRSさんもそうなのですが、ドメイン取次の指定事業者が乱立しすぎな気がします。もちろん門戸を広げるのも良いですが、もう少し厳選しても良い気がしています。指定事業者には、JPNIC会員であることが必須、程度の制約はあっても良かったのではないでしょうか。(指定事業者である限り、登録数に関わりなく年会費を支払わせる、とか)また、属性型JPドメインの今後の不透明です。汎用JP並の管理ツールは提供して然るべきだと思いますし、複数の指定事業者から接続承認を受けることが出来てしまう現状や、一応は確認のメールが行くとはいえ、誰でも情報の変更やDNS変更等が行えてしまう状態を、早急に何とかして頂ければと思います。(せめて接続している事業者にパスワードを発行し、そのパスワードでログインしないと情報変更できない、といったシステムです)
がんばってください。これからもよろしく願っています。
どうすれば、それぞれの会員がJPNICとの関わりのある業務について、スムーズに対応できるのかを、相手の立場を十分理解して対応してほしい。特に我々のような弱小プロバイダーにこそ、親切的な対応を望みます。
ドメインの管理をしている立場として、ドメインの管理が他社に移行する場合のガイドラインのようなものがあればと思います。現在はドメインのネームサーバー設定を変更する場合、ドメインを管理下においてから申請を行う方法と管理下におかず申請を行う方法の2通りのやり方があるかと思いますが、管理下において後での申請は異議申し立ての期間が設けられないため、会員同士でもめるケースも出る可能性があります。ご検討いただければ幸いです。
ホームページの内容は検索できるようにしてほしい。
メーリングリスト等も開設されているが、もっと会員一般との情報交換を綿密にしていっていただきたい。
一層の情報開示を通じて、会員や一般のインターネット利用者と問題意識を共有していきましょう。
会員数も増え、とても大変だとは思いますが、会員同士のコミュニケーションを図る仕掛けはできないのでしょうか？ 昨年の、jp汎用ドメインの混乱した審議の経過を見ると、事務局が発案し、会員に対して承認を求めるだけの形式的な組織になっているような気がしてなりません。当時問題になった委任状の主旨を巡る議論も当然のことと思います。会員の負担が増えています。日頃から、会員同士(事務局を含めて)コミュニケーションを図ることが、必要なのではないのでしょうか。
各種申請フォームですが、Webブラウザからの入力型(フォームデコード)への対応はされないのでしょうか。
昨年はJPNICの体制、制度変更にもなる議論・説明会が多数開催されていたせいか、今年度は(上期)特に印象に残る行事がなかったように思います。それから、IPv6の話では別の協議会が発足されていますが、これ以上の会費支出は厳しい状況にありますのでJPNIC会員であれば、何らかの形で参加できるとかできないのでしょうか？
手続きなどの方法が非常にわかりにくい。webを参照しても、結局どうすれば良いのかがいつも全く分からない。分からない人でもわかるような視点で説明文章を提示してほしい。
職員の方々に感じるのですが、とても感じがいいですね。JPNICに電話で問い合わせをしたときなど、不快な気分にはさせられたことはありません。また、資料の郵送やメールの送付においてそこまでやらなくてもというくらい細かくされているのを見ていて、会費を払っている甲斐があるというものです。
特にございませんが、スタッフの皆さん頑張ってください。
日本のドメインの普及についてももっと議論していただきたい。
汎用ドメイン(日本語ドメイン)については、完全にJPRS任せなのでしょうが? 特定の環境だけで、かつ技術の変動要素がある中での見切り発車的な先行運用は納得できません。プログラマの中には冷やかな目で見ている人が多いと思います。マイクロソフトと同じで完全でない状態で、周りを振り回さないようにして頂きたいと思います。JPNICには先走りではなく堅実を望みます。以上、よろしくお願いします。
複数接続ドメインの整備に全力を尽くして下さい。
弊社は私が窓口となって管理して参りましたが、私は貴団体に関連する業務に関して全くの初心者でありました。その様な私が色々な情報を貴団体から提供して頂く上で、貴団体には多様な説明書が用意されて居りますが、それをどの様な場合に何を活用すれば良いのかとか、何をすればこれができるなどと言った、貴団体に関する業務をこなす上でのノウハウを得る手段があまりなかったため、当初は困っておりました。全て手探りで始めた記憶が御座います。貴団体が用意するマニュアルを私が理解できていないと言った落ち度もあるとは思いますが、もう少し、実際の申請業務等で必要になるノウハウの提供・教授をしていただけたら、今後、私と同様の立場になりえる方々には大変良い情報になると思います。勝手な言い分ばかりで恐縮ではありますが、初心者の些細な意見としてお受け取り下さいませ。
北海道という遠隔地において首都圏のISPとJPNICの関係がよくわかりませんが、Q10での回答のようにJPNICが主導ではなくISP主導型の方向にし(もちろんJPNICのスタンスも現行ではISPあってのJPNICであると思うが)苦勞も喜びも分かち合えるような組織体になるのが理想ですね。現実問題は難しいと思いますが...